

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
改訂 平成21年12月1日

化学物質等のコード : 0708-0329

化学物質等の名称 : シアン化金( )

2.危険有害性の要約

分類の名称;急性毒性物質

危険性 ;難燃性であるが水、酸及び熱と同時に接触するとシアン化水素を発生して燃える。

有害性 ;吸入又は経口摂取するとシアン中毒(頭痛、めまい、悪心、意識不明、呼吸麻痺)を起こす。皮膚からも吸収され、シアン中毒を起こす恐れがある  
眼に入ると粘膜を激しく刺激する。酸また炭酸ガスと接触するとシアン化水素ガスが発生する。

環境影響;データなし

3.組成、成分情報

化学名 シアン化金( )  
含有量 95 %  
化学式・分子量 AuCN = 222.99  
化審法公示番号 1-1023  
CAS No. 506-65-0

4.応急処置

目に入った場合 ;直ちに多量の水で15分以上洗い流す。直ちに医師の手当を受ける。  
皮膚に付いた場合 ;多量の水で石鹼を用いて洗う。炎症を生じた時は医師の手当を受ける。  
吸入した場合 ;新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかみ、うがいをさせ、安静保温に努め、医師の手当を受ける。呼吸困難又は呼吸が停止している時は人工呼吸を行う。  
誤飲した場合 ;直ちに微温塩水又は1%チオ硫酸ナトリウム溶液を飲ませて、吐かせ、医師の手当を受ける。

5.火災時の処置

消火方法 ;本品は難燃性であるが水、酸及び熱と同時に接触するとシアン化水素を発生して燃える。速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能の場合には容器および周囲に散水して冷却する。必ず保護具を着用し、風上から作業する。  
消火剤 ;大量の水「炭酸ガスは使用しない」

6.漏出時の措置

飛散したものはできるだけ掃き集めて空容器に回収する。砂、土等に付着している場合はそれも回収する。そのあとを水酸化ナトリウム、ソーダ灰等の水溶液を散布しpH11以上のアルカリ性にして、酸化剤(次亜塩素酸ナトリウム、さらし粉)の水溶液で酸化処理した後、多量の水を用いて洗い流す。必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。この場合、濃厚な排液が河川等に排出されないように注意する。又、前処理なしに直接水で洗い流してはならない。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い

- ・火気厳禁とし、硝酸塩、塩化物、酸との接触を避ける。
- ・取扱い場所には局所排気装置を設置する。使用後は容器を密封する。
- ・吸い込んだり、眼、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
- ・漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。
- ・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。

保管

- ・容器は直射日光を避け、乾燥した冷暗所に貯蔵し、密閉して、空気との接触を避ける。
- ・その他 毒物及び劇物取締法の定めるところに従う。

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 作業環境評価基準 ; 設定されていない  
許容濃度 日本産業衛生学会勧告値 ; 設定されていない  
ACGIH (TLV) ; 設定されていない  
OSHA (PEL) ; 設定されていない

### 設備対策

- ・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化,または局所排気装置を設置する.
- ・取扱い場所の近くに安全シャワー,手洗い・洗眼設備を設け,その位置を明瞭に表示する.

### 保護具

保護眼鏡, 保護手袋, 保護長靴, 保護衣, 防塵マスク (青酸ガス用防毒マスク)

---

## 9. 物理的及び化学的性質

外 観 白色～類黄色の粉末

蒸気比重 データなし

臭 気 無臭

蒸気圧 データなし

沸 点 データなし

比重 7.140

融 点 データなし

溶解度 水に不溶

---

## 10. 安定性及び反応性

引火点 データなし

爆発範囲 データなし

発火点 データなし

安定性・反応性

熱分解するとシアンを発生する.

---

## 11. 有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性 データなし

刺激性 データなし

変異原性 データなし

がん原性 データなし

慢性毒性 データなし

---

## 12. 環境影響情報

魚毒性 データなし

分配係数 データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

### 分解法

水酸化ナトリウムの水溶液を加えてpH11 以上のアルカリ性にして,酸化剤(次亜塩素酸ナトリウム,さらし粉)の水溶液を加えて酸化分解処理する. CN 成分を分解した後,塩酸で中和し,多量の水で希釈して排水する.

---

## 14. 輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。  
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。  
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)

国連分類 : クラス 6.1 (毒物) PG

国連番号 : 1588 (Cyanides, inorganic, n.o.s.)

海洋汚染物質 : 該当 (P)

---

## 15. 適用法令

労働安全衛生法 : 非該当

化学物質管理促進法 (PRTR法) : 第一種指定化学物質 No.144  
(改正前PRTR法 : No.1-108 )

消防法 : 非該当

毒物及び劇物取締法 : 毒物 包装等級2

船舶安全法 (危規則) : 毒物類

航空法 : 毒物

水質汚濁防止法 : 第二条第二項 (有害物質)

土壌汚染対策法 : 特定有害物質

## 16.その他の情報

### 参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共同出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

---

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。